

教えてJAさん！ Q&A

Q 「新NISA」が話題なので、始めてみたいと思うのですが、何年かけて、毎月いくら積み立てていくのがよいでしょうか？

(明和町 25歳・男性)

A 投資期間が長いほど、元本が大きくなり、運用期間も長くなります。無理なく取り組むとよいでしょう。

新NISAはこう活用しよう

新NISAの利点としては、①年間投資上限枠が360万円に拡大、②非課税保有限度額が1800万円に拡大、③非課税保有期間が無期限化、④つみたて投資枠と成長投資枠の併用が可能、⑤投資枠の再利用が可能、などが挙げられます。従来のNISAと比べて、大変使い勝手がよくなりました。

この新しいNISAを活用するには、ご自身の投資可能額にあわせて、無理のない金額で、長期間コツコ

ツ積み立てを続けていくのが効果的です。

なぜ「コツコツ」積み立てる？

つみたて投資枠では、最大で年120万円まで積み立てることが可能ですが、無理をする必要はまったくありません。可能な範囲で、長く続けていくことが一番大切です。

例えば、月2万円(年24万円)を60歳まで35年間積み立て続けると、積立元本は840万円になります。投資信託は値動きがありますが、仮に年平均4%の投資利益が得られるとすると、35年後の運用

資産額は約1800万円と、元本の2倍以上に増えます。積み立てに加えて、投資信託で得られる分配金を元本に足していくことで、複利の効果から資産額が大きく増えていきます。

もちろん、投資利益は保証されているものではなく、損失が出るリスクもあります。過去のデータによると、20年以上積み立て続ける場合、投資利益はプラスとなる可能性が大きく高まります。

月々の積み立てが大きな資産に育つことを楽しみにしながら新NISAを活用しましょう。

もし、わからないことや疑問があれば、お近くのJAまでご相談ください。

《参考》新NISA投資上限の1,800万円まで利用する場合の積立金額と必要年数

年数(年)	年額(円)	月額(円)
50	36万	3万
40	45万	3.75万
30	60万	5万
20	90万	7.5万
15	120万	10万
5	360万	30万

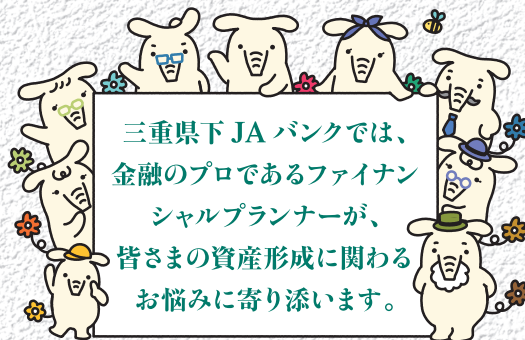
最大1800万円の枠を使い切るには？

資産形成のこと お気軽にご相談ください!!

投資信託とは？

老後2,000万円問題とは？

NISA、iDeCoとは？



※三重県下 JA では、投資信託を販売しています。
JA みえきた / JA 鈴鹿 / JA 津安芸 / JA みえなか / JA 多気郡 / JA 伊勢 / JA いがふるさと
※悩みごとがあれば、お近くの JA までご相談ください。